

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|--|--------|---|----------------|--------|
| 開催日時 | 平成30年11月2日(金) 午後7時00分 ~ 午後9時00分 | | | | |
| 開催場所 | 原田地域学習センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 37人 | | | | |
| 出席議員 | 2班 | 山本 行男 | 窪野 愛子 | 二村 禮一 | 大石 勇 |
| | | 二村 禮一 | 嶺岡 慎悟 | 勝川志保子 | |
| 役割分担 | 班 長 | 山本 行男 | | 司会進行 | 窪野 愛子 |
| | 報告 (防災提言) | 窪野 愛子 | | テーマ① (総務委) | 寺田 幸弘 |
| | テーマ② (環境産業) | 大石 勇 | | テーマ③ (文教厚生) | 嶺岡 慎悟 |
| | 受 付 | 二村 禮一 | | 受 付 | 勝川 志保子 |
| | 記 録 | 勝川 志保子 | | 記 録 | |
| | 記 録 | | | 記 録 | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| | <p>【総務委員会】</p> <p>Q 事務局がちゃんとやっている。福祉部と共に防災などに数がほしい。手当が安すぎる。事務局がきちっとしてくれればいいのか。市のバックアップが必要だ。</p> <p>Q 原田は2年目に十分協議をしてきている。この中で、会長は別になっている。区長は行政の仕事。まちづくりは専門部の活動を盛んにしていく。区長は忙しい。実際に事務長がいたから助かった。原田は女性部、福祉部など役員会としてやっている。一人で両方やる</p> | | <p>A まち協会長と地区区長会長が同じところは15カ所あります。市としての予算をつけなくてはならないと私たちも思っています。視察先などでもそのようになっていました。</p> | | |

のは大変。自分のところはこうや
っていてこれでいいかなと思って
いる。

【環境産業委員会】

Q 地産地消の発電というが、具
体的にはどのようなことを考えて
いるのか。ならこの里など具体
的に考えているのか。

Q 九州では、大規模発電所を優
先させて、太陽光発電を止めて、
原発の発電を優先した。こんなこ
とを doing はだめだ。国会やな
んかに働きかけていく必要がある
のではないか。

Q 有害鳥獣の実施隊は具体的に
どんなことをしているのか。
対象に鹿も入れてほしい。早めの
対応を考えてほしい。

【文教厚生委員会】

Q 先生が足りないということだ
が、保育所の先生が足りない。
学童もいっしょ。奥さんも働かない
とやっていけなくなって、5年の間
に3倍になった。なぜ幼稚園の先生
が保育所に回せないのか。幼稚園の
先生が余ってくるのではないのか。
頭をひねってやったらどうか
小中一貫校については委員会とし
てやっているのか。
必要ないということか。

A 掛川市だけでは限界がありま
す。50～80KW くらいの規模
がよく、大規模は向きません。袋
井でも今中断しています。糞尿よ
り、木質で小さな規模を考えてい
きます。

A ベースとなっている電源があ
り、電力会社の考え方もありま
す。

A 9月10日に発足ということ
で、具体的にはこれから。IoT 対
策は予算措置を始めています。

A 幼稚園の先生をどう振り分け
るかも問題。若い方は両方を持っ
ているが、そうでないこともあります。

A 委員会では今積極的に動いて
はいません。

A 十分勉強していますが、原野
谷・城東の地域としてやっている
ということで委員会としては現在
取り組んでいません。

| | | |
|------------|---|---|
| <p>その他</p> | <p>Q 通院車をずっとやってきている。バスについて市から1億9000万の予算が出ている。議会として、公共交通についてどういうふうに議論しているのか。内容を公表をしていただきたい。</p> <p>Q 福祉館を利用して活動をしている。山からの水で排水が悪い。70人くらいがいて、災害時が心配。対応をしていただきたい。地区集会でいっても何の進展もない。人命がかかっていることである。</p> | <p>A バスを存続させなくてはいけない割には利用されていない現実があります。公共交通については特別委員会をつくって検討してきました。原田は先進事例としてやっていただいています。どうするのは役所として煮詰めているが、議会としても無関心でいるわけではありません。総務委員会の所管になります。開かれた議会として、いろいろな意見をいただいています。条例の中でも皆さんの声を聞いてきてやっていくという姿勢を示してきました。</p> <p>A 当局より状況を聞いています。</p> |
|------------|---|---|

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|--|------|---|----------------|------|
| 開催日時 | 平成30年11月12日(月) 午後7時00分～午後9時00分 | | | | |
| 開催場所 | 東山口小学校体育館 | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 63 人 | | | | |
| 出席議員 | 1 班 | 鷺山喜久 | 鈴木正治 | 野口安男 | 山本裕三 |
| | | 鈴木久裕 | 松浦昌巳 | 藤澤恭子 | |
| 役割分担 | 班 長 | 鷺山喜久 | | 司会進行 | 野口安男 |
| | 報告 (防災提言) | 山本裕三 | | テーマ① (総務委) | 鈴木久裕 |
| | テーマ② (環境産業) | 松浦昌巳 | | テーマ③ (文教厚生) | 藤澤恭子 |
| | 受 付 | 鈴木正治 | | 受 付 | |
| | 記 録 | 鈴木久裕 | | 記 録 | 松浦昌巳 |
| | 記 録 | 藤澤恭子 | | 記 録 | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| | <p>【総務委員会】</p> <p>Q 参考になった。何のためのまち協かわからない。(見切り発車である)小中一貫・公共交通など時間をかけて話し合いたい。広域での連携をお願いしたい。</p> <p>Q 東山はC一体型になっていると思う。でも3戸に一人は役員で、昔より忙しい。</p> <p>Q まちづくりは企画部門をやっている。区は任意団体でお金を集めて運営している。まちづくり協議会は交付金の使い方に制限があって使いにくい。</p> | | <p>A 課題を共有し、みんなで解決していく組織作りになればよいと考えます。</p> <p>A 1区1地区制の地区は大変だと思います。地区で話し合って重複している行事等を調整していただければと思います。</p> <p>A 1区1地区の地区については今後検討していく必要があると思います。</p> | | |

| | | |
|---------------|---|--|
| <p>全体・その他</p> | <p>【環境産業委員会】</p> <p>Q シュタットベルケは成功してほしい。再生可能エネルギーは地産地消を推進してほしい。エネルギーの海外依存している以上、危機管理をしっかりとすべきである。発電の熱利用も考えるべきである。</p> <p>Q 茶園はオリーブではなくても、そのまま山に返すことも良い。薪ストーブ、木育の推進、森林環境譲与税を活用して間伐材の利用啓発と木育へ利用すべき。電力を化石燃料を使わず、CO2削減をするための森林保全をすべき。</p> <p>Q 有害鳥獣とは違うが、スズメバチの駆除についても自治体で補助の検討をしてほしい</p> <p>Q 沖之須の太陽光発電について、津波が心配な場所なのにどうして設置できたのか？</p> <p>【文教厚生委員会】</p> <p>質問なし</p> <p>Q 新エコ3期がどうなっているか？合わせて伊達方トンネルの件も4年間放りっぱなしになっている。行政と市民が疎遠になっている。直してほしい。</p> <p>駅前西街区について、市の分析とは違い東街区は四苦八苦ではないか？中活室が入っている建物も老朽化が進んでいる。市民の財産を売却することはもっと慎重になってほしい。</p> | <p>A シュタットベルケと自給自足の電力を使っての防災、災害に強いまちづくりを推進していきます。</p> <p>A 環境保全、緑を増やしていくことも前に出して木育の推進も行っていきます。</p> <p>A スズメバチ、マムシなどの人に被害をあたえるのものについて、当局に伝え検討していただきます。</p> <p>A 調査して、報告します。 (調査して報告させていただきました)</p> <p>A ご意見を、市当局に伝えます。</p> <p>A 議会として西街区は慎重意見もあります。ご意見としてお聞きしておきます。</p> |
|---------------|---|--|

| | | |
|--|---|---|
| | <p>国保税が高い。</p> <p>Q 女性議員が増えてよかったことは？</p> <p>Q 議員との討論をしたい。もっと小さな規模で話したい。</p> | <p>A 様々な視点が増えて良いです。</p> <p>A 議会報告会は開かれた議会に努力していきます。</p> |
|--|---|---|

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|--|------|---|----------------|-------|
| 開催日時 | 平成30年11月 13日 (火) 午後 7時00分 ~ 午後 9時00分 | | | | |
| 開催場所 | 和田岡地域学習センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 54人 | | | | |
| 出席議員 | 3班 | 草賀章吉 | 松本均 | 小沼秀朗 | 富田まゆみ |
| | | 榛村航一 | 藤原正光 | 榛葉正樹 | |
| 役割分担 | 班 長 | 草賀章吉 | | 司会進行 | 松本均 |
| | 報告 (防災提言) | 藤原正光 | | テーマ① (総務委) | 富田まゆみ |
| | テーマ② (環境産業) | 小沼秀朗 | | テーマ③ (文教厚生) | 榛村航一 |
| | 受 付 | 榛葉正樹 | | 受 付 | |
| | 記 録 | 榛葉正樹 | | 記 録 | |
| | 記 録 | | | 記 録 | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| | <p>【総務委員会】</p> <p>Q 和田岡地区のまち協は、総務委員会の提案と同じ形である。専門部をとりまとめる事務局が大切だと感じている。</p> <p>Q 総務委員会のまちづくり協議会の分析はよくやっていると思う。桜木は、平成27年から準備に入り今年で三年目を向かえるが、桜木は、人口1万人を超え様々な考えの人たちがいるため一つにまとめるのが大変である。今までは区会、地</p> | | <p>A どの地区も事務局が大切であると考えています。行政視察先でも事務局体制をしっかり構築して、事務局長にそれなりの手当をして、事務局員も数名配置しています。事務局あつてのまちづくり協議会だと認識しています。</p> <p>A 総務委員会としては、各地区でなかなかまとまらないという意見や現状があったので提案させていただきましたが、あくまでも各地域で進めることですのでA, B, Cそれぞれの案のなかで地域に合うものでやっていただければよい</p> | | |

域学習センター、福祉協議会で整合性をはかってやってきたがそこにまちづくり協議会が並列するようになり、とりあえず、行政指導もあり学習センターとまちづくり協議会を統合することにした。しかし、またここで総務委員会からあるべき姿を提案されるとせっかく動き出したまち協をまたやり直さなければならぬという懸念がある。もう少し地域の実態を見てほしい。あと、地区集会で各地域別に共通テーマの発表をやっているが市議会ではそれを聞いてどう思うか、またどのような分析をしてまちづくり協議会の提案をしているのか聞いてみたい、まずはそこからだと思う。交付金のあり方についても聞いてみたい。市は新しい施策に交付するという考えがある。桜木では空き家調査をやっているが様々な考えの方がいるため合意形成を図るのが大変である。

言いたいことはよくわかるし現状のままが良いとは思っていない。総務委員会の提案もわかるがそこにいくには地域なりに段階を踏んでやっていることをわかってほしい、要するに市、市議会との向かい合い方だと思う。この提案は少し早すぎやしないかと思っています。三年過ぎてまだ出来てないと言うが、過去の経過があるので、そこを踏まえて現在進めている最中である。

Q 一番言いたいことは、事務局の充実である。ボランティアには責任がとらせられない。早く市職を1名配置してほしい。東京に10年単身赴任していたが地域のことは殆

と思います。総務委員会としては、まちづくの一助となるよう提案させていただきます。

A まちづくり協議会が、三年たっても混乱しているのはいかななものかという気づきで多少センセーショナルかもしれませんが提案させていただきみなさまからご意見をいただきたいと考えました。それぞれの現場ごと上手くやればいいのだろうという話では無いと思っています。もう少し違う視点があると感じています。もちろん地域の皆様が大変なのは分かるし、もうこのくらいで良しとしてほしいと思う気持ちもわかります。

しかし、徐々にそのような気持ちになっていくのが私は逆に怖いと思っています。まちづくり協議会のあり方や組織について少し整理したと考えています。気持ちはわかりますが、あえて提案させていただいているのでご理解をいただきたいと思います。

A ご意見として承ります。

ど行政がやっていた、まだやらせるのかと思うくらい地域の仕事が多い。早く事務局が正常に運営できるようにしてほしい。

【環境産業委員会】

Q 再生可能エネルギーについて、太陽光パネルの設置の相談はよくあるが設置場所によってはその反射光で南側のお宅の温度があがってしまう問題点もあるので委員会の発表では様々な問題点もあるということをつけ加えてほしい。

Q 1月に開催された有害鳥獣対策協議会に出席したが、捕獲頭数が増えても数が減らない現状である。現在の組織は、会長が農林課長で副会長がJAの営農課長であるが中山間地域のイノシシ対策は、営農上の課題もあるが山が荒れて河川上流の土砂災害につながったり、草刈でのマダニの問題であったりと生活者や子育ての観点からしても衛生問題に大きくかかわる問題だと思う。市としても総力戦で向き合っしてほしいと考えるので有害鳥獣対策協議会は、会長に市長、副会長にJA組合長の体制で臨むことを要望する。

【文教厚生委員会】

Q 企業主導型保育園について問題点はあるようだが対策は？全国の企業では、給料や時間外賃金の未払い、その他、保育士が辞めてしまう問題があると聞いている。あと、地元の子どもが入園できるという情報提供不足など問題になっているが掛川市としての現状をうかが

A 環境産業委員会や農業委員会からも同じようなご意見を聞いています。まだガイドラインや条例がないので今後、検討していきます。

A 要望として承ります。

A 環境産業委員会でもイノシシ対策の先進地視察を行っています。いろいろな施策の勉強をしているので今後ご意見を参考に総合的に取り組んでいきます。

A たしかに保育士不足などの課題はあることは承知しています。掛川市でも資生堂など取り組んでいます。開園においては厳しい審査もあるので掛川市ではそのような問題が起こらないように行政とも歩調を合わせてチェックをして取り組んでいきます。

| | | |
|-----------------|--|---|
| <p>その他・自由討議</p> | <p>いたい。</p> <p>Q 保育士の人手不足についてですが、資格を持っている人はたくさんいる。要するに給料が安いだけ、人が来なければ給料を上げればいい、ただそれだけ。そのような政策を考えてほしい。</p> <p>Q 夏のクリーン作戦のあり方や実施について区長会と教育委員会で協議している。実施日については必ずやらなくてもいいなどの話し合いはしているが、八月の猛暑に実施したが現実には二人具合が悪い人が出てしまった。そこを踏まえて区長会から問題提起している。現在は区長会と教育委員会との協議で進めているが文教厚生委員会としてはどのように考えているのか伺う。</p> <p>Q 原野谷川防災ダムの役割について、大雨の際、全ゲートを開けなくても安全が保たれると聞いたが根拠は？ 原野谷川に魚がいなくなった理由を調べなければいけない。</p> <p>Q 組織が複雑で解りにくいのではなく、何をやっているのか解りにくい。研究を。</p> <p>Q 議会のタブレット化は、他市で大きく経費削減された例がある。検討を。</p> <p>Q マスタープランの桜木中横断線の議論はあるのか。</p> | <p>A 貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>A 当委員会でも、あえて夏の暑い日やるべきなのか、また、時間を朝、夕にしてもいいのではないか、中学生の参加についても強制しなくてもいいのではなど様々な意見があり、当局にも意見を出しています。今後もアンケート結果を踏まえて提案させていただきます。</p> <p>A お受けさせていただきます。後日連絡させていただきます。</p> <p>A 地区の状況は様々です。ニーズがない所に組織はいりません。地域で考えてもらわないといけません。</p> <p>A 現在早急に導入するよう検討中です。</p> <p>A 市が作ったもので、議会は手を入れていません。具体的なものは決まっています。</p> |
|-----------------|--|---|

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|--------|--|----------------|--------|
| 開催日時 | 平成30年11月14日(水) 午後7時00分 ~ 午後9時00分 | | | | |
| 開催場所 | 南郷地域学習センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 72人 | | | | |
| 出席議員 | 2班 | 山本 行男 | 窪野 愛子 | 二村 禮一 | 大石 勇 |
| | | 二村 禮一 | 嶺岡 慎悟 | 勝川志保子 | |
| 役割分担 | 班 長 | 山本 行男 | | 司会進行 | 窪野 愛子 |
| | 報告 (防災提言) | 窪野 愛子 | | テーマ① (総務委) | 寺田 幸弘 |
| | テーマ② (環境産業) | 大石 勇 | | テーマ③ (文教厚生) | 嶺岡 慎悟 |
| | 受 付 | 二村 禮一 | | 受 付 | 勝川 志保子 |
| | 記 録 | 勝川 志保子 | | 記 録 | |
| | 記 録 | | | 記 録 | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| | <p>【総務委員会】</p> <p>Q 会計を引き受けたが、区の役員として出なくてはいけないことが多く、仕事としてやるような量。70以上の人が区長やりながらやるということであるのなら、根本的に考え方を変わってもらわないと、特に小さい地区だと大変だ。</p> <p>Q 区長をやりながら、まちづくり会長もやってとなると大変で、やる人がなくなってしまう。</p> <p>区長と区長会長はいっしょでもまちづくり会長との兼務はむずかしいのではないか。</p> | | <p>A もっともだと思います。地区によって違います。</p> <p>A 兼任が15カ所あるが、現実にはいろいろな地区があるのも承知しています。</p> | | |

Q うちの地区は、あえて兼ねないで二人にしている。最後は地区に任せるのが無難では。好きにやってくれ、自分で考えてという、役所の指導の中でやってきた。遅きに失している。今まで方針の見えない中で考えてきた。今になって言ってきて何でこれほど急いだのかと思う。議員から一本化の方向が示されたのはいいが、どんな形で市に提言して、実現のために次のステップにどうすすめていくつもりなのかが知りたい。
お金の出所も整理が必要である。

Q 市議会がまちづくりについて検討するということが、区長会とまちづくりをイコールでというのは初めて聞いた。
地区の現状があってなかなか簡単にはいかない。自分も役職が22もあってひとりでやっていた。まち協が自治会でやらない事業もやっているところでは難しいと思う。
市も上から「やりなさい」というのは遠慮してきたはず。棲み分けはしてきている。みんな考えていくもので、唐突に議会がだしてくるのはいかなものかと思う。

【環境産業委員会】

Q バイオマス発電について調べたことがある。3億円、300坪くらいでできる。ペレットの使用などはどうなのか。計算上は採算が取れても、故障したときのリスクもあるのでその辺も検討をしてほしい。

Q 太陽光発電への助成はどうなっているか？

A あえて別にしている所もあります。いろいろな意見を頂いたので、持ち帰って検討します。
事務局の強化も大切だと考えています。

A どの地区も統一ということではありません。

A 12月の政策議会の中で、皆さんの意見を参考にしながら委員会としてまとめ上げた上で、提言をしていくつもりです。

A 木質ということでは、ガス化が難しいということも聞いています。燃料がどうかということもあります。調査、研究を進めます。

A 助成は、既存と新築で違い、新築上限3万 既存6万円、蓄電

| | | |
|-----|---|--|
| | <p>蓄電池のシステムへの補助は？ 補助が少ないのではないか。</p> <p>【文教厚生委員会】</p> <p>Q 父さんの育休が取りにくいと いうことをテレビでやっていた。市 役所男性職員の育休はどうか。</p> | <p>池6万円です。 余剰電力の売電は、普通の家庭で 2、3キロあれば太陽光でまかな え、安い電気を使つての蓄電も可 能です。 議会では、もうちょっと補助を増 やしたらどうか、という一般質問 もありました。検討していきま す。</p> <p>A 男性は、3名が過去取りまし たが、ここ2年取っていません。 県職員は取っていますが、市の職 員は取れていません。市長は取れ ない雰囲気ということはありません とは言っていますが、実態とし て取れていないので、貴重な意見 として市にも伝えます。</p> |
| その他 | なし | |

議会報告会報告書

| | | | | | | |
|--------------------|---|--------|-------|--|--------|--|
| 開催日時 | 平成30年11月16日(金) 午後7時00分 ~ 午後9時00分 | | | | | |
| 開催場所 | 大東北公民館 | | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 46人 | | | | | |
| 出席議員 | 2班 | 山本 行男 | 窪野 愛子 | 二村 禮一 | 大石 勇 | |
| | | 二村 禮一 | 嶺岡 慎悟 | 勝川志保子 | | |
| 役割分担 | 班 長 | 山本 行男 | | 司会進行 | 窪野 愛子 | |
| | 報告 (防災提言) | 窪野 愛子 | | テーマ① (総務委) | 寺田 幸弘 | |
| | テーマ② (環境産業) | 大石 勇 | | テーマ③ (文教厚生) | 嶺岡 慎悟 | |
| | 受 付 | 二村 禮一 | | 受 付 | 勝川 志保子 | |
| | 記 録 | 勝川 志保子 | | 記 録 | | |
| | 記 録 | | | 記 録 | | |
| 報告質疑 | (質疑) 【総務委員会】 Q 委員会の傍聴がしたい。話し合いの様子を知りたい。 議員間討論が活発ではないと感じた。質疑が多く、意見を言い合う討論の場が少ない。結論に至らないので、曖昧な言葉しかもらえない。討論が大切だ。 まち協は、一番大変なのが、委員を選出すること。堂々周りになる。標準を示しても地区によって違う。各地区の実情を総務委員会の中でヒアリングをしたのか。 役所的な機能というのは、びっくりするところもあるのではないか。私は必要だと思うが、みんなはどうか | | | (答弁) A 議員間討議については是非取り入れていきます。 A ヒアリングではなく、総務委員がいろいろな地区の意見を聞いた上で反映させています。 | | |

のか。

Q まち協が出来るということでもめた。理事区長・区長・街づくり・センター事務長とある。何のためのまち協なのか。区長は苦情係といったように役割分担してきた。はっきりさせてもらいたい。ボランティアとお金が出る人といった報酬の問題もある。区のためにがんばっているので、そろそろみんな決めてほしい。

【環境産業委員会】

Q 中電が電力の買い取りに消極的。掛川市としてこの提案の方向が可能なのか。掛川市が売りますよ、といっても買わない、と切ってしまうは無理なのでは。受け入れの体制はあるのか。

Q 原発の再稼働は賛成だ。浜岡のモニターをやったりした。原発を動かしてほしい。

【文教厚生委員会】

Q 保育は、子どもは少なくなっているのに保育所が足りないということである。
男一人で養えない。夫婦で安定して働けないと給料のいい県外へ出て行ってしまう。保育所を建ててもいなくなったら困る。企業の方でバックアップするのがよい。

Q 老人会をやっているが、子ども

A 総務でもいろいろな意見が出て、素案としてお示ししました。区長とまち協の会長を兼ねているところが15地区あります。

A 国も22～24%を再生可能エネルギーにという設定を基本計画でしています。電力会社の意向もあり、電気料の中に含まれている再生可能エネルギー賦課金の問題もあります。
掛川の目標に向かって推進していきます。

A 原発は電力会社がベース電源としてどう考えるかということでもあるでしょう。
お話は伺っておきます。

A 貴重な意見をいただきました。企業主導型をすすめています。この辺では、クオリティックファーマがあります。
認可外や企業主導型は保育料が高かったが、今年から助成を始めました。認可外なので隠れ待機にはなりません。子どもの減る中で保育園整備をどこまでやるか、という議論もしています。

| | | |
|------------|--|--|
| | <p>がない。佐東に子どもがいるのか。</p> <p>Q 委員会の傍聴ができるように</p> | <p>A 保育園も厳しい状況です。実際は待機がいます。街中は大変だが、城東では、学童保育は定員割れになっています。</p> |
| <p>その他</p> | <p>委員会の日を別にしてほしい。視察報告のホームページアップを。議案への態度が知りたい。こういう理由で賛成したとかがわかるようにしてほしい。</p> <p>シティプロモーションがわからない。市民生活がよくなっていけばおのずと人が住むのではないか。</p> <p>茶エンナーレもよくわからない。菊川はもっと盛んだ。傍聴者へのアンケートもとっている</p> <p>Q 意識を向上しただけでは防災にならない。ハード面整備が必要。ここはいつ氾濫してもおかしくない場所。地区要望で出しても予算がないで片付けられている。議員も実態をわかっていたら、地区要望についてもう少し力を入れてほしい。</p> <p>選挙で選ばれる区長会の下にまち協がこないと民主主義ではないのではないか。</p> <p>再生エネは、一軒で賄える電力をつくるための設備に20年分のCO2が必要になる。経済効果はあってもその辺の検証をするべき。</p> <p>イノシシの具体的対応の中で、猟友</p> | <p>A 議会側の日程もあります。傍聴はまだ少数です。参考にしていきます。</p> <p>ネットで知りたいことは調べられるようになっています。</p> <p>議会だよりで、反対が出た議案については態度表明がわかるようにしました。合議体なので、賛成多数で可決していきます。</p> <p>視察のレポートを出したらどうかという議論をする予定です。</p> <p>議会もかわってきています。おいお茶を会議に出す、というのも意見を取り入れて、掛川茶になりました。</p> <p>茶エンナーレもいろいろなご意見を頂きました。</p> <p>議員間討議も、若い人の感覚でかわってきています。是非傍聴していただきたいです。</p> |

会との関係に突っ込んで対応を。

Q 松本亀治郎 茶のみや金次郎、
報徳などの宣伝をしてほしい。

A 議員間討議の中で意見をいか
していきます。

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|-----------------------------------|------|--|----------------|------|
| 開催日時 | 平成30年11月20日(火) 午後7時00分～午後8時45分 | | | | |
| 開催場所 | 掛川市役所4階会議室 | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 67人 | | | | |
| 出席議員 | 1班 | 鷲山喜久 | 鈴木正治 | 野口安男 | 山本裕三 |
| | | 鈴木久裕 | 松浦昌巳 | 藤澤恭子 | |
| 役割分担 | 班長 | 鷲山喜久 | | 司会進行 | 野口安男 |
| | 報告 (防災提言) | 山本裕三 | | テーマ① (総務委) | 鈴木久裕 |
| | テーマ② (環境産業) | 松浦昌巳 | | テーマ③ (文教厚生) | 藤澤恭子 |
| | 受付 | 鈴木正治 | | 受付 | |
| | 記録 | 鈴木久裕 | | 記録 | 松浦昌巳 |
| | 記録 | 藤澤恭子 | | 記録 | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| 全体・その他 | 【総務委員会】 質問なし | | | | |
| | 【環境産業委員会】 質問なし | | | | |
| | 【文教厚生委員会】 質問なし | | | | |
| | Q 待機児童が出たのは、子供が増えたのか？先生が減ったのか？ | | A 預ける方が増えました。施設の枠を増やしたただけ申し込みが増えました。先生も足りていない状況です。 | | |
| | Q 9月2日に行われた広域避難所訓練の問題点を提出したが、回答は | | A 報告するように、危機管理課に伝えます。 | | |

| | | |
|--|---|---|
| | <p>いつごろ出されるか？</p> <p>Q 西環状線と掛川バイパスについてをテーマにしてほしい。どうなっているのか？</p> <p>Q BCPではなくBCMである。プランではなくマネジメントである。</p> <p>イノシシ情報収集にLoRaWAN（ローラワン）という技術がある。島田市が先行しています。研究してください。</p> | <p>A テーマ設定については協議します。バイパスについては、国交省に2回陳情に行っていますがなかなか難しいのが実情です。両道路関係については経過報告を必要に応じて行います。</p> <p>A 計画を作っただけで満足するのではなく、マネジメントを進めていきます。</p> <p>農林課に伝えて、調査研究いたします。</p> |
|--|---|---|

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--|---|--------------------------------------|--|----------------|------|
| 開催日時 | 平成30年11月21日(水) 午後7時00分～午後9時10分 | | | | |
| 開催場所 | 大東支所3階市民交流センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 89人 | | | | |
| 出席議員 | 1班 | 鷲山喜久 | 鈴木正治 | 野口安男 | 山本裕三 |
| | | 鈴木久裕 | 松浦昌巳 | 藤澤恭子 | |
| 役割分担 | 班長 | 鷲山喜久 | | 司会進行 | 野口安男 |
| | 報告 (防災提言) | 山本裕三 | | テーマ① (総務委) | 鈴木久裕 |
| | テーマ② (環境産業) | 松浦昌巳 | | テーマ③ (文教厚生) | 藤澤恭子 |
| | 受付 | 鈴木正治 | | 受付 | |
| | 記録 | 鈴木久裕 | | 記録 | 松浦昌巳 |
| | 記録 | 藤澤恭子 | | 記録 | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| | <p>【総務委員会】</p> <p>Q 総務委員会で理想の案をだすなら前もって話をしてほしい。職員が中に入って、行政とつなげてほしい。</p> <p>まち協の役員は市の職員退職者が多い。これでは発展しない。違った目線で何年か役員をやってもらうほうが良い。</p> | | <p>A 地区の組織、課題をみんなの力で解決していく事が大切だと考えます。市の支援の在り方も検討していきます。</p> <p>事務局を中心とした組織作りが大切だと考えます。</p> | | |
| | <p>Q 学園化が進んでいるせいで、学区の中で支援委員などの区の中の位置づけがつけづらい。</p> | | <p>A ご意見として、持ち帰らせていただきます。</p> | | |
| <p>Q 交通弱者に対するデマンドバス、福祉バスは市内全域での取り組</p> | | <p>A 地区ごとに公共交通を走らせる場合補助はあります。みんな</p> | | | |

| | | |
|---------------|---|--|
| <p>全体・その他</p> | <p>みではないか？まち協に任せることは違うのではないか？（不公平）</p> <p>Q 市長は、地域で知恵を出し合っ てというが、限られた財源で地域に 任せることは無理である。 まち協三つを結びつける取り組み が必要ではないか。</p> <p>【環境産業委員会】</p> <p>Q シュッタトベルケは興味深い。 どのような形で収入を増やしてい くのか？山があれいているからイノ シシは里に下りてくる。せめて国有 林の管理、保全をしっかりするべき である。</p> <p>【文教厚生委員会】</p> <p>質問なし</p> <p>Q 政務活動費について、毎月2 万5千円で全議員年間630万円だが 使い道について教えてほしい。 榛葉正樹議員が県議会選挙にでる と言われているが、辞職の時期はい つ頃で、補欠選挙はあるのか？</p> <p>Q 都市計画税について、『広報か けがわ』によると都市計画税が27 億円あり、使途で地方債償還分が 17億円ある。税の使い道、返済に ついて市民間の不公平があると思 うがいかがか？また、償還はいつま でか？ 市税を均すと一人頭179,193円と なる年金暮らしは厳しいし、この金 額を0歳から均していいものか？ 西街区の公募は極めて拙速ではな</p> | <p>話し合っ解決していくことが良 いと思います。担当課に伝え今後 検討してもらいます。</p> <p>A それぞれの地区がしっかりま とまることが先決。財政支援は市 でやってもらうほうが良いと思い ます。さらに広域的なまちづくり という場面では、まち協同士の連 携もあると思います。</p> <p>A 来年度から森林環境税も自治 体に交付されるということですが、 どのようなところに使われる か未定です。その資金が森林保全 等に活用できるように当局にも伝 えておきます。（12/12 伝達済み）</p> <p>A 政務活動費については、掛川 市ホームページに掲載されていま すのでご覧ください。榛葉議員に ついては任期いっぱいやりたいた 言っています。補欠選挙はありま せん。</p> <p>A 都市計画税は都市計画道路の 新設や公共下水道の建設に充当し ています。都市計画道路等は広く 市民が使うものですのでご理解を いただきたいと思います。また、 都市計画事業はその都度借り入れ をしながら実施しているものもあ るので、今の残高をいつまでにゼ ロにするということは申し上げら れません。一人当たりの市税は、 平均すると、ということで実際に</p> |
|---------------|---|--|

| | | |
|--|-----|---|
| | いか？ | ゼロ歳児から集めているわけではありません。 西街区の進め方については、一般質問等でも質される見込みです。 |
|--|-----|---|

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|-------|--|-------|------|
| 開催日時 | 平成30年11月27日(火) 午後 7時 00分 ~ 午後 9時 00分 | | | | |
| 開催場所 | 初馬会館 | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 75人 | | | | |
| 出席議員 | 3班 | 草賀章吉 | 松本 均 | 小沼秀朗 | 榛村航一 |
| | | 富田まゆみ | 藤原正光 | | |
| 役割分担 | 班 長 | 草賀章吉 | 司会進行 | 松本 均 | |
| | 報告 (防災提言) | 藤原正光 | テーマ① (総務) | 富田まゆみ | |
| | テーマ② (環境産業) | 小沼秀朗 | テーマ③ (文教厚生) | 榛村航一 | |
| | 受 付 | 榛葉正樹 | 記 録 | 榛葉正樹 | |
| | 記 録 | 藤原正光 | | | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| | <p>【総務委員会】</p> <p>Q 北中学校区のマスタープランを実現していくには、まち協全体の皆さんが一堂に会してプランを練り上げる組織体がないと前に進まない。検討願いたい。</p> <p>区長会、学習センター等の統廃合はいい。生涯学習の名前が無くなるのはいいのか。センターと議会がどのように話しているのか。生涯学習の位置づけは。</p> <p>Q 長野市、上越市訪問の成果は。</p> | | <p>A 大きなくくりでの都市づくりなので、各地区毎の代表による会合を設ける提案をしていきます。</p> <p>生涯学習は掛川市が取り組んできた歴史があるので今後の検討材料とします。</p> <p>A 事務局の充実強化が大事です。事務局員3,4人配置 局長10万円/月 との事でした。</p> <p>A まち協が33地区できたが、し</p> | | |

| | | |
|--|---|---|
| | <p>Q 33のミニ役場をつくる。これでいいのか。市の職員を配置の案があった。力のある区は進む。差が出る。本来のやり方ではない。不満が出る。5年、10年で絶対失敗する。いいとは思わない。</p> <p>Q 自主的な団体のはず。市が押し付けになっている。本来行政がやるべき。職員減らして10万そこそこの手当でやる。おかしい。自主的な自治体と行政の在り方を区別しないと忙しい。好きなことができない。下請けとしか思えない。</p> <p>【環境産業委員会】</p> <p>Q 九州電力。原発再稼働して買取りやめてはいけない。北海道、一極集中は大変な状況。助成して安心し</p> | <p>つくりきません。なんで今頃とおしかりは分かります。整理が必要です。</p> <p>地域の皆さんはマスタープランは知りません。それぞれでは議論していません。1回地域に入って話をするべきです。マスタープランがいかされてほしいと思います。生涯学習は言葉だけで実態がなく見えません。何をどう展開するか議会としても申し上げていきます。</p> <p>視察で感じたのは誰が代表なのか明確になっていることです。区長会を廃止していました。掛川市はどこが地域の代表する組織か整理をしたいと考えています。まち協は事務局長が大事です。報酬も必要です。</p> <p>A 総務委員会の中間報告です。持帰らせていただきます。</p> <p>A 貴重な意見ありがとうございます。持帰らせていただきます。</p> <p>A 命を守る継続可能、地産地消、地域発電ができて生活できるよう当局になげかけていきます。ガイドライン作成委員会立ち上が</p> |
|--|---|---|

て太陽光、風力作れる状況をつくらないといけない。原発に頼らない電力必要。議会で議論して。

Q 中国地方ではバイオマス発電が活性化している。こういうところへの着目を評価する。掛川市は森林多い。荒廃している。森林育成と結び付けてバイオマス発電の熱源確保を。

それぞれの分野協力を。電気料金減額へ。政府はベストミックスで原発を進める。再生可能エネルギーを進めるのは政府とアンマッチ。政府に物申す考えは。

24号の停電では蓄電池が広く普及していれば良かったが、開発が遅れてる。通産省に開発、安価な発電機、を積極的に取組むような訴えは。

【文教厚生委員会】

Q 昔は保育所100%プラス10%があった。仕事辞めずに娘も入れた。

市の保育所は幼保園として統廃合された。近くに無くなった。ジジババは歩いて送迎にいけなくなった。10年前から安心して預けられない。子ども少なくなっても、働く人は多くなる。安心した子育てが、掛川市が住み良い市になるのか、ならないのか。掛川に住み着きたいと思わせるなら、子育ての環境を整えなければいけない。

統廃合、民間委託、保育行政を放棄している。市が責任もって保育園を。学童保育、保育所責任もって。どんどん作ってもらおう。

ります。意見をいただきたいと思えます。

A 防災も考えています。自家発電含め電力も考えました。24号で更に再認識しました。声をあげていきたいと思えます。

逆川土手の樹木伐採、荒廃農地雑草、間伐材を集めて熱原料出来れば良いと思っています。ペレットの作成研究を並行して進めるようにしています。

地震防災は古くから考えてるところです。国に対して深く考えています。気概持って検討していきます。

A 施設については120人規模が2020年にできます。企業主導型で人数も増やします。市議会も全面バックアップします。

待機児童が多いのは0歳～2歳児です。

共働き世代増えています。スキップのすすめも出来るだけ家で育てるのが理想です。企業が育児休暇拡充で家で育てられる心豊かで、子育てしやすい掛川のために委員会で取り組んでいきます。

意見交換

Q いい報告をいただいた。質問も的を得た。回答は草賀氏に。なんで6年間初馬会館で報告会を行うのか。
理由は。

2年前にも要望した。相変わらず初馬会館。おもしろくない。班長が区長と話していることになる。報告会の始めた主旨からいくとおかしい。報告会は8人でやることになっている。今は7人。見直しはどのようになっているか。
相談相手がまち協でなく区長会でいいのか。

Q 太陽光エネルギー普及の問題点があるが、周辺環境を及ぼすものは市としてどのように考えているか。
行政指導の道は。周辺住民への説明責任は。仕組みは。

Q 学童の問題。学校を選択できない。
需要の多いところは学校施設が使えない。施設がない。地域に委託、福祉協議会、父母会脆弱組織がやっている。掛川市のやり方がいいのかの視点で議会でみてほしい。

Q 観光行政について。茶エンナーレ市民は良くなかった。失敗。行政はまた計画する。議会で茶エンナーレをどうするのか。前回の失敗を活

A 区長に聞いてスタートしました。
地区によっては交互にやっていると
ころもあります。質問はたまには西郷地区でやれよという事だと思います。是非考えます。

A 本来は関係区長全部に調整すればよいのですが、初馬に電話して予約しました。来年は西郷でおこなうよう議事録にしっかり残します。

A 伊東市ではメガソーラー問題があります。国で法整備をしないと執行力、罰則ができません。掛川市は2018年度内にガイドラインの作成委員会を立ち上げ2019年発表予定です。市と市議会で前に向かって進んでいる状況です。

A 待機児童46人。そうすると学童保育も出やすくなります。城北でもあっち、こっちと動かしました。西山口も。掛一も増えています。市長はその学校の生徒はその学校の中でと話しているが追いついていません。待機児童問題といっても広く貧困もあります。勉強しています。委員会で参考にします。

A 盛り上がった地域もありました。受け止め方はいろいろです。今年原泉アートはうまくやりました。前回は全域でやったことに

| | | |
|--|------------------|--|
| | かしたやり方を。議会で良く見て。 | 課題がありました。現代アートは市民がピンときません。自覚をしています。やり方を我々もしっかり言っていきます。 |
|--|------------------|--|

議会報告会報告書

| | | | | | |
|--------------------|---|------|--|----------------|-------|
| 開催日時 | 平成30年11月 29日 (木) 午後 7時00分 ~ 午後 8時45分 | | | | |
| 開催場所 | 大須賀支所市民交流センター | | | | |
| 参加人数 (議員・事務局除く) | 46人 | | | | |
| 出席議員 | 3班 | 草賀章吉 | 松本均 | 小沼秀朗 | 富田まゆみ |
| | | 榛村航一 | 藤原正光 | 榛葉正樹 | |
| 役割分担 | 班 長 | 草賀章吉 | | 司会進行 | 松本均 |
| | 報告 (防災提言) | 藤原正光 | | テーマ① (総務委) | 富田まゆみ |
| | テーマ② (環境産業) | 小沼秀朗 | | テーマ③ (文教厚生) | 榛村航一 |
| | 受 付 | 榛葉正樹 | | 受 付 | |
| | 記 録 | 榛葉正樹 | | 記 録 | |
| | 記 録 | | | 記 録 | |
| 報告に関する 質疑 | (質疑) | | (答弁) | | |
| | <p>【総務委員会】</p> <p>Q 大須賀地区の区長任期は一年であり、前年度踏襲型が多いのが実情である。区会、まち協ともやることが多いため区会とまち協の会長兼任は無理があると思うので意見させていただく。</p> <p>Q 区会とまち協では役割や、やることが違うし、まち協の事業は継続性が求められる。今後も区会とまち協が連携をしながらやるためにも会長兼任は難しいのではないかと思う。</p> <p>先日、まち協の会長と今後の組織のあり方についてディスカッション</p> | | <p>A 地区ごと様々な背景があると思っています。地域によっては任期が二年であったりして兼任しているところもあります。皆様の意見を参考にして今後、検討して参ります。</p> <p>A 地域によっては、会長兼任と別の人と様々な意見があると思います。区長会とまちづくり協議会の位置づけは少し違いまして、区長は地区の代表する人であり、まち協は自治条例によれば住所を地元になくても市民であり、その中からまち協の会長も選出され</p> | | |

したが、区会とまち協は別れて活動するほうが望ましいという意見が多くあった、しかし、今後も一体感をもって活動することが望ましいと考えている。

Q 総務委員会の素案では最後に今後の検討事項が挙げられているが今までに31地区すべてのまちづくり協議会の幹部と意見交換などをしたことがあるのか、伺う。

Q 30地区以上あるまち協と話し合いもしてないのにこのような素案や提案が出てくるのに違和感がある。と言うのも行政とまち協は連携して進めてきたが、議会とまち協との関係は同等であり下請けではないのでこのような提案はいかがなものかと思ひ意見した。

Q 今までに素案に関する相談は受けたことはない。まち協に関しては、協働推進課と進めてきたが、区長とまち協会長どちらが偉いかという議論になったことは一度もな

る現状があります。そこは少し整理したいと思っている。総務委員会の報告では区長＝会長になっていますが、そこは必ずしもそうではなくてはいけないということではありません。ただ一番大事なものは、事務局長であり、この方が5年くらい継続的にやっていただき区長会との連携をとっていただくことが大切だと思います。12日には政策議会があるので総務委員会にはこのような意見を踏まえて提案していただきたいと考えています。

A 直接、ヒアリングした訳ではありません。我々が気にしていたことは、区長会長とまち協会長のどっちが偉いのか、ということが未だに聞こえてくることに問題意識をもってしています。今回はあえてセンセーショナルかもしれませんがこのようなテーマを設けて皆様のご意見やディスカッションをしたいと考えていますのでご理解をお願いします。

A この組織は市が進めていることなので議会がリーダーシップをとって提案することでは無いという認識は持っています。皆様のご意見を頂いた上で当局側にさらに良くなるように協議していきたいと思っています。

い。
区長会とまち協が別組織のように運営している地域もあるようだが大須賀地区ではまち協の中に区長会がある構図となっている。
区長会が独自でやっていることもあるが、まちづくり協議会の組織の重要なところは区長会が推進しているのが実情である。ただ、一年で区長会は変わってしまうが委員会や専門部会の長はだいたい何年もやっていただいている。大淵地区の規約では、まちづくり協議会会長は、区長会長経験者から選考していくことになっている。だから直接選ばれた訳ではないが熟知した中で選ばれてくることにおいては、飾りのリーダーではなく実質的にリーダーとして事務局ともに活動していくことが前提と考えられている。よって、事務局は、まちづくり協議会の事務局でもあり区長会の事務局でもある。どちらが上かというのは地区によって違うと思うし、例えば卒業式では、協働推進課の指示で区長会長よりまちづくり協議会会長が先に紹介される。実情は地区によって違うと思う。

【環境産業委員会】

Q 都市計画マスタープランの中で大須賀中学校区に入っている。海岸や里山山田園が豊かな自然を守り育み安全安心な暮らしと誇りある歴史文化を支えるという項目がある。その中で感じていることは、ふるさとを守るということでは、空いた土地、あるいは後継者不足のため土地を売りその土地が太陽光になったりするが、自然を大切にするの

A 沖の須の太陽光パネルは海岸の有効活用が出来たと感じています。

里山の風景を害するようなソーラーパネルについて全国でも問題になっているのは、後々のパネルの処分とか売電価格の問題とか様々な問題があります。2018年度内にガイドラインの作成委員会を立ち上げて現在議論中です。2019

| | | |
|------|---|---|
| 意見交換 | <p>であれば、果樹園あるいは農作物のように自然を大切にしてもらいたい。太陽光が悪いということではないが、土地が隠れてしまって何となくさみしい気がするし、自然が壊されている感じがする。後継者不足対策をしっかりと土地の有効利用を考えていただきたい。</p> <p>【文教厚生委員会】 質問なし</p> <p>なし</p> | <p>年には発表できるように皆様の意見を取り入れて地域の環境を守るべく取り組んでいきます。</p> |
|------|---|---|